

広島県支部

「さっかありょういく」を实践する交友を訪ねて

広島県支部 支部長 渡辺 高守(昭和49年卒)

この度、お訪ねしたのは、昭和59年卒の山本誠さんです。

山本さんはサッカー部のOBで卒業後もサッカーに関われ、現在は一般社団法人日本発達支援サッカー協会の理事を務めておられます。

発達障がいを持つ子どもたちが、楽しくサッカーをすることで「脳の働きのアンバランス改善」、「コミュニケーション能力の向上」、「集団ルール理解」を同時に達成していく協会独自のプログラム、「さっかありょういく」の普及に携わっておられます。

大学時代はサッカーの毎日で、当時の

サッカー部は強豪チームであり、大変厳しい練習であったが、何とか4年間継続できたと語っておられました。

「さっかありょういく」に取り組むきっかけは、わが子が知的障がいでもあり、自分を育ててくれたサッカーで何とか障がいを持つ子どもたちの自立に役立ちたいとの思いが根底にあると熱く語られました。

サッカーといえばJリーグを代表するように華やかなサッカーを思い浮かべますが、山本さんの取り組みのように、サッカーで社会貢献活動をされている方がいることを初めて知りました。ご本人は、大商大で

サッカーをしていなければ、今日の自分はなかったと我がサッカー人生を振り返られ、広島で発祥した「さっかありょういく」の全国展開を目指したいと締めくくられました。

母校の建学の理念であります「世に役立つ人物の養成」を実感した対談でありました。



HP <http://jdsfa.jp>

*さっかありょういく(登録第5870883)

【支部連絡先】

〒739-2101 広島県東広島市高屋町造賀5799-1 渡辺高守様方 TEL.082-436-0295